

<b>授業科目名</b>	日本語教育入門(2100524)		
<b>時間割名</b>	日本語教育入門(23116)		
<b>時間割担当</b>	鳥谷善史		
<b>実施期</b>	後期	<b>単位数</b>	2 選択
<b>曜日・時限</b>	火・3		

### 授業の目標・概要

日本語教育の歴史と現状について取り上げ、日本語教育の内容と方法について基礎的に学ぶことが目的である。あわせて日本語教育の担い手である日本語教師の資質と能力について検討し、求められる日本語教師の心構えと準備について各方面から考える。

### 学習の到達目標

日本語教育を行う上で必要となる日本語の基礎的・基本的知識の修得と同時に、言語教育上必要な様々な知識とスキルを修得することを目的とする。

### 授業方法・形式

講義形式

### 授業計画

- 第1回 日本語教育と国語教育の違い
- 第2回 日本語教師の役割
- 第3回 日本語を教えるということ
- 第4回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の音声1)
- 第5回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の音声2)
- 第6回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の音声3)
- 第7回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の文法1)
- 第8回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の文法2)
- 第9回 初級の教え方(1) 発音・会話(日本語の文法3)
- 第10回 まとめと小テスト
- 第11回 初級の教え方(2) 文字・読解(日本語の文字1)
- 第12回 初級の教え方(2) 文字・読解(日本語の文字2)
- 第13回 初級の教え方(2) 文字・読解(日本語の文字3)
- 第14回 中上級の教え方
- 第15回 まとめと小テスト

### 成績評価の基準

小テスト：30% 授業中課題：20% 授業中発表等：30% 積極的な参加態度：20%

### 準備学習・復習及び授

まとめりに基本用語に関する小テストを行うので、ノートや参考文献を確認し、小テストに臨むこと。

### 履修上のアドバイス及

総授業時間数の3分の2以上の出席が無い場合は不可とする。  
受講生の多寡により授業計画の一部を変更することがある。特に、小テストの日程。

### 教材・教科書

高見澤孟(2016)『増補改訂版 新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識』アスク出版  
高見澤孟(2016)『増補改訂版 新・はじめての日本語教育2 日本語教授法入門』アスク出版

### 参考書

授業内で、適宜紹介する。